

学校通信『自分に自信と夢を』 第71号 文責 古澤

運動会への道 最終弾 ～運動会を通じて育てたい心と体、そして「生きる力」～

挑戦・感謝・支え合い 困難に打ち勝て！大津小最高の運動会



午前6時、前日までの雨も上がり、東の空に子どもたちが待っていた運動会を告げる朝日が昇り始めました。また、西門入口では、PTA執行部の方々により、観覧者の受付準備も整いました。後は、運動会の主役・子どもたちの登校を待つだけです。



午前8時に、開会式とライブ配信が始まりました。はじめの言葉は、1年生の4名が元気よく行いました。国旗・町旗・校旗掲揚に続き、赤団団長より優勝旗が返還されました。校長・PTA会長あいさつの後、3名の応援団長による力強い宣誓があり、最後に競技上の注意がありました。



プログラム1～4が終了時点での得点です。赤・白団が596点の同点でリードし、青団が588点の8点差で2団を追っていました。

*各学年の競技は、どの学年も見応えがありました。見所は、学校通信で紹介していますので、もう一度読んでいただくと、当日の子どもたちの頑張りや成長した姿が蘇ってくると思います。



プログラム5・6が終了時点での得点です。3年団体・6年徒走で赤団がリードし、残り4種目での白・青団の追い上げが楽しみです。



*プログラム7「3団対抗応援合戦」。迫力があり、息のそろった見事な演舞



正午過ぎに、閉会式が始まりました。成績発表及び表彰に続き、宮脇教頭から講評があり、校歌が流れました。続いて、国旗・町旗・校旗の降納があり、閉会の言葉で運動会の全日程が終了しました。

最終成績は、【赤団1204点】【白団1107点】【青団1032点】となり、令和2年度・第31回の運動会は、赤団が逃げ切り、4連覇を果たしました。感動、感動、感動の

連続で、大津小の子どもたちのパワーや底力そして成長と頑張りを感じた運動会でした。最後に、撮影ゾーンの譲り合い、閉会式後のテントの片付け等、運動会運営に御理解と御協力をいただきお礼を申し上げます。



コロナ禍の中、「挑戦・感謝・支え合い 困難に打ち勝て！大津小最高の運動会」のスローガンを掲げ「新しい運動会」を創造してきました。この間、子どもたちに多くの成長がありました。本スローガンは、子どもたちの目標でもあり、運動会が終了しても引き続き大切にしていきます。